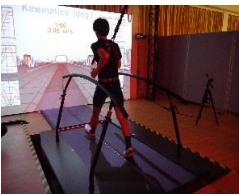


# 季美の森リハビリテーション病院

あす  
 病院理念「未来の暮らしを共に考え、治し支える医療へ」  
 たくさんの笑顔にふれあえる病院です。

当院は 2014 年 4 月に開院した、山武・長生・夷隅でも数少ない回復期リハビリテーション病院です。  
 「未来の暮らしを共に考え、治し支える医療へ」という理念のもと、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカー、介護福祉士等が連携し『運動機能の向上』『日常生活動作の向上』『社会復帰』を目指したチーム医療に取り組んでおります。

## 主な評価機器



**GRAIL system**  
 10台のカメラで歩行時の3次元動作解析を行い、客観的に歩行能力の評価を行います。



**イージーテック**  
 膝の筋力を測り、歩行能力や自立度の設定の評価を行います。



**アイトラッキングシステム**  
 課題遂行中の視線を客観的に評価します。



**SRソフトビジョン**  
 座っている状態や寝ている状態に偏りがどうか評価を行います。



**Inbody**  
 身体の栄養状態を定期的に評価し、筋力や歩行能力などとの関係を見ています。



**ドライブシミュレーター**  
 脳損傷後の方を対象に、運転評価・訓練をします。また、運転補助装置を使用し、左上下肢での運転評価が可能です。

## 主なトレーニング機器



**上肢エルゴ・下肢エルゴ**  
 ウォーミングアップやクールダウン持久力の向上など、上肢・下肢バイクの用途は、多岐にわたります。



**キネシス**  
 全身の筋力・柔軟性・持久力をバランス良くトレーニングすることができます。



**レッグプレス**  
 下肢全体の筋力トレーニングを行うことができます。また、上半身を完全に倒したトレーニングも可能です。



**ARKE**  
 体幹やウェイトトレーニングを一カ所で行うことができ、いろいろなバリエーションを展開できます。



創造の丘  
 (リハビリ庭園)



当院QRコード▶

季美の森リハビリテーション病院

検索

<http://www.krh.jp>



## 夏季フィールドワーク企画書

1. サイト： 季美の森リハビリテーション病院
2. 住所：大網白里市季美の森南1丁目30-1  
最寄り駅：大網駅よりバスで6分  
自動車：千葉東金道路 山田I.C.より2分
3. ホームページ：<https://www.krh.jp/>
4. 実習担当者：医師 尾崎 尚人
5. 日時：以下の日程のうち任意の1日  
2026/8/4(火), 8/12(水), 8/18(火), 8/25(火), 9/1(火), 9/8(火), 9/15(火), 9/22(火)  
8時30分～17時30分
6. 対象：1～6年生
7. 受け入れ人数：1日あたり3人まで
8. 目標：
  - ・ADL, QOL向上への医学的アプローチについて理解する
  - ・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の職域について理解する
  - ・地域医療において、ADL, QOL向上が果たす社会的な波及効果を理解する
  - ・在宅復帰、復職を目指す回復期リハビリテーション診療の概略を理解する
  - ・介護保険リハビリテーションの実際について理解する
9. 内容：

下記①～⑤（各1時間程度）の実習を行います。

\* Tr: トレーナー PT: 理学療法士 OT: 作業療法士 ST: 言語聴覚士 RD: 管理栄養士

\* 担当者と内容は一部変更の可能性があります。

類似プログラムの様子（Note・動画）もご参照ください。

<https://note.com/josn/n/n72d37a8653f3>

<https://drive.google.com/file/d/197gZhMG33UBCJGMuq485j0DWnWY1Z3oQ/view?usp=sharing>



#### ① 通所リハセンター体験 担当：PT 川村（深江）

実際の患者に交じって、通いのリハビリテーション治療（介護保険リハ）を体験いただきます。患者の「明日の暮らしを支える」在宅支援室の役割についても理解しましょう。

- ・通所リハビリテーション（デイケア）の概要説明
- ・認知予防プログラム（コグニバイク®、デュアルタスク）の体験

#### ② 運動負荷試験と筋力測定（EasyTech®） 担当：Tr 白鳥、Dr 尾崎

心臓リハビリテーション治療において、運動耐容能（体力）や筋力の向上による「復職」は、就労人口の少なくなる地域だからこそ大きなテーマの一つです。

疾病者はもちろん、プロスポーツ選手にも実施する運動負荷試験、および膝伸展筋力測定（EasyTech®）を実際に体験いただきます。

#### ③ VR リハビリテーション（GRAIL®, MetaQuest®リハ） 担当：PT 斉藤

歩行再建による ADL 獲得は「在宅復帰」における最大の課題の一つです。理学療法士が行っている専門的な歩行解析と治療を体験してみましょう。

当院を合わせて国内に 2 施設しか導入していない GRAIL®や、没入型 VR の Metaquest®を用いて、ゲームを行いながら楽しく運動療法をします。

#### ④ 嚥下検査（VE・VF）と嚥下調整食の実食 担当：ST 牛来、RD 齊藤、Dr 尾崎

「誤嚥性肺炎」は地域医療と切っても切り離せない疾患です。誤嚥性肺炎の診断と治療について 1 日だけ「プロフェッショナル」となってみましょう。

専門的な評価に使われる嚥下内視鏡検査（VE）、嚥下造影検査（VF）を実際に体験いただけます。また、「学会分類 2021」を用いた嚥下調整食とトロミ飲料を実食し、患者さんの気持ちになってみましょう。

#### ⑤ 神経心理学的検査とドライビング・シミュレータ体験 担当：OT 水越

「自動車運転」は地域在住者にとって重要なテーマの一つです。脳卒中で病気になった後でも、安全に自動車運転を行うための専門的評価を体験してみましょう。ドライビング・シミュレータを体験し注意機能についての理解を深めましょう。

10. 宿泊施設の有無： 宿泊施設のご用意はありません。

11. 食事の準備： 昼食は当方で準備いたします。売店あり。

12. 学生へのメッセージ

五感を使ったりハビリテーション体験で、夏のささやかな非日常を楽しみましょう！

\* **運動できる着替えと院内履き**をご用意ください。